

### 第3回中学校部会要旨録

|         |  |  |
|---------|--|--|
| 1. 開催日時 | 平成30年10月23日(火) 14:00~15:20   |  |
| 2. 場 所  | 小矢部市役所2階 特別会議室   |  |
| 3. 出席委員 | 教育委員<br>教育委員<br>小矢部市自治会連合会会長<br>小矢部市連合婦人会会長<br>(公社)小矢部市青年会議所理事長<br>(公財)小矢部市体育協会副会長<br>社会福祉法人小矢部福祉会理事長<br>小矢部市中学校長会会長                                   | 佐々木稲男<br>津山 玄亮<br>川原 久俊<br>飛田 久子<br>六谷 成伸<br>杉澤 弘司<br>西川 康夫<br>川岸 直紀 |
| オブザーバー  | 富山国際大学子ども育成学部教授  | 仲井 文之  |
| 4. 欠席委員 | 小矢部市PTA連絡協議会会長   | 中田 稔   |
| 5. 事務局  | 教育長<br>事務局長<br>教育総務課<br>次長兼課長<br>課長補佐<br>主査<br>指導主事  | 野澤 敏夫<br>砂田 克宏<br><br>間ヶ数昌浩<br>瀧田将一郎<br>本田 和裕<br>吉倉 哲夫               |
| 6. 会議次第 | (1) 開会<br>(2) 部会長あいさつ<br>(3) 協議<br>①地域の教育資源の活用について<br>②学校関係団体の状況について<br>③地域コミュニティにおける学校の役割について<br>④防災面での役割について<br>⑤市民の学校施設(教育センターを含む)の利用状況について<br>⑥その他 |  |

|               |  |
|---------------|--|
| 6. 開 会<br>協 議 | 【進行 部会長】   |
| 事務局           | <p>協議事項1 「地域の教育資源の活用について」、<br/>協議事項2 「学校関係団体の状況について」<br/>協議事項3 「地域コミュニティにおける学校の役割について」</p> <p>事務局説明</p> <p>【質疑なし】</p>  |
| 事務局           | <p>協議事項4 「防災面での役割について」</p> <p>事務局説明</p>  |
| 部会長           | <p>津沢中学校の場合、体育館の面積は669㎡となっており、その収容可能人数は395人となっています。これは、面積に対して、収容する人数が非常に多いように思われます。例えば、津沢小学校は1,249㎡で、収容人数は295人です。蟹谷中学校も同様に502㎡に対して収容人数は385人です。一方、蟹谷小学校は1,276㎡に対して収容人数は285人です。小学校と中学校でこれだけ差があり、違いがあります。資料だけを見るとその理由を理解し難いのですが、どういうことなのでしょう。</p> |
| 事務局           | <p>地域防災計画における避難所として指定する際、各施設毎の収容人数をどのように定めたのかについて、申し訳ありませんが、手元に資料を持っておりません。確かに学校ごとに違いがあります。各市を見ましても、1人あたりの面積をどうとるかということについては、様々なようです。いずれにしても小矢部市において、このような差異が生じているということについては、直接の担当課である総務課に確認をさせていただきたいと思います。</p>                               |
| 事務局           | <p>協議事項5 「市民の学校施設(教育センターを含む)の利用状況について」</p>   |

|     |  |
|-----|--|
|     | 事務局説明  |
| 委員  | 市民の方が利用されているケースとして、サッカーで体育館等を使用されているケースがあると思うのですが、何かそれ以外に市民の方が利用されているものはあるのでしょうか。  |
| 事務局 | ほとんどが夜間にグラウンドや体育館等をスポーツで利用されているケースです。臨時的にイベント等で使用される場合があります。   |
| 委員  | 今、すずらん通りでコスプレのイベントが行われていますが、教育センターでも撮影されていると聞いています。このように何か新しい形で施設を利用したいという方も多いと思います。統廃合で無くなってしまうことで、利用したいと思っていたものが無くなってしまうこともあります。この点も考えなければいけない点なのかなと思います、発言させていただきました。   |
| 委員  | 関連してですが、昨年市民体育館の耐震工事があったと思います。そのときに石動中学校の夜間開放を使わせていただき、婦人会のスポーツクラブとしてはありがたかったです。耐震工事が終わりましたら、市民体育館をお借りしていますが、なかなか空いておらず、1週間に1回火曜日に、月に2回ほどですが、4分の1面を借りています。このように、もし中学校を1校にしたら、市民体育館に利用が殺到したり、その1校に集中したりすると思います。この点はどうなるのだろうか心配になります。何か案があったりするのでしょうか。 |
| 委員  | 今日の話からは、統廃合が生じたときに現行の体育館や、グラウンドをもし解体することになれば、そのあとの防災とか、地域の方の利用において不自由が生じることが認識できました。統廃合後においても、解体しないということも考えられるのかどうか教えていただきたいです。  |
| 教育長 | 統廃合をして、学校施設が無くなった場合、当然、委員さんがおっしゃったような問題が起きてきます。実際に体育館やグラウンドを解体するのকাশないのか、あるいは、そもそも統廃合するのকাশ  |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>ないのか、そのことをこれから見ていく必要があります。</p> <p>2回目の部会の資料にありますように学校を存続させた場合もその毎年の維持管理費は、交付税でほぼ賄われます。一方、存続させるためには大規模改修が必要となり、その費用をどうしていくかという財政的な問題が起きます。</p> <p>統廃合を行った場合の学校施設の対応についてですが、現施設は、統廃合の翌年度内に壊さないと解体費に対する国の補助金を受けられません。統廃合2年目以降に解体しようとする、その費用は、全額、市の負担となってしまいますので、このような財政的な面も含めての判断が必要になるものと思われます。</p> <p>このように、統廃合の問題は全体的な視野でみていく必要があると考えています。</p> |
| 部会長 | <p>夜間にグラウンドや体育館が使用されているわけですが、それに対する電気代等は年間どれくらいかかっているのでしょうか。</p>  |
| 事務局 | <p>電力会社からの請求書には、どの時間帯にどれだけの使用量があったかという細かいデータが示されておりませんので、夜間開放だけでどれくらい電気代がかかったかは分からない状況です。</p>   |
| 部会長 | <p>夜間の体育館やグラウンド開放で電気代等の費用がどれだけかかっているのかは教育委員会として把握しておくべきだと思います。</p>  |
| 教育長 | <p>学校施設を建てる際の電気設備については、1本のメーターを設置しているのが実態です。体育館にメーターを設ければ、夜間開放も含めた体育館全体の使用料が分かりますが、今はそのような個別メーターを設けておりません。このため、夜間開放に係る電気料金について具体的な数字を把握できないのが現状です。学校開放の運営委員会がありますので、一定の費用がかかっていることは、伝えていきたいと思います。</p>   |
| 委員  | <p>地域の利用やスポーツクラブ等による利用があり、また防災面等の役割があると分かりました。しかし、統廃合審議会でそこまで考えると何もできないと思います。もし学校施設が廃止された場合には、何か不都合が出ますが、それは違った面からカバーしていくと</p>  |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>いう考え方でないと議論する余地がないと思います。</p>   |
| 委員  | <p>学校の果たす役割は本来こうであるから、その範囲はここまで、と考えて、それを10とした場合、少し目をつぶらなければいけない部分もあるのではないかと思います。これだけたくさん事務局の方から資料をいただきましたが、地域のことや防災のこと等すべてのことを考えていてはなかなか前へ進めないと思います。次回また全体会がありますが、主にするものを何にするかを考えて議論していきたいと思っております。</p>   |
| 事務局 | <p>協議事項6「その他 放課後児童クラブについて」</p> <p>事務局説明</p>   |
| 部会長 | <p>3回に亘り部会を開きましたが、ここで委員1人1人からこれまでを振り返っての意見をお願いいたします。</p>  |
| 委員  | <p>ここに出ている資料に反論する余地はないと思います。どれかのをしぼって、統廃合を考えていくべきだと思います。</p>  |
| 委員  | <p>今までハード面やソフト面についてお話を聞きましたが、学校規模や教室、先生の配分というところで、市の現況としてどれがベストなのかということに戻って話をしていかなければいけないと思います。</p>   |
| 委員  | <p>今年生まれた子どもは166人と聞いておりますので、166人の子どもを4校の中学校で分けると、どれだけの人数になるのかと考えます。今でも1クラスしかない中学校があるわけです。統合をしていかなければいけないのではないかとということで、いろいろなお話をいただければ、より活発な意見がでるのではないかと思います。統合することの弊害ばかりおっしゃっているような気がします。ただ私たちスポーツ分野から見ると、今の学校ではなかなか部活動が強くなるのではないかと思います。やはり子どもたちが、たくさん部活を選択できるように考えていかなければいけないのではないかと思います。</p> |

|     |   |
|-----|---|
| 委員  | <p>まず子どもたちのことを優先に考えて、勉強や部活動を活発にしていくということを考えながらも、学校はやはり地域コミュニティの核なので、そこの関わりも考えながら、一番良い選択を考えていくべきだと思っております。</p>   |
| 委員  | <p>一般の方を含めて話しをすると、もっと防災であったり、施設であったりという問題にどうしてもなると思います。小矢部市の子どもたちの教育で何が一番良いのかを中心に話をしていかないと、どんどん違う話になっていき、まとまりが無くなってしまいます。そこを注意しながら今後取り組んでいかないといけないと思っております。</p>   |
| 委員  | <p>教育の原点に戻って、子どもたちを中心に考えるべきです。次にスポーツのことについてですが、文科省が部活は学校から地域へ、と言っているように、確かに部活動を学校で行うのは難しい時代に来ていると思います。学校教育の中でどうあるべきかを考えないと進まないと思います。</p>  |
| 委員  | <p>クラス替えのできない学校ではどうしようもないと思います。3年間同じ人たちと同じ教室だったら、いろいろな問題がでてくるのではないのでしょうか。</p>   |
| 部会長 | <p>良いところ、悪いところたくさんあると思いますが、それらの集約したものを作っていかなければいけないのではないかと思います。また、先行した黒部市が住民等の意見をどのようにまとめたのかを分かれば良いと思います。</p> <p>次にその他として、先日開催いたしました第2回の中学校部会会議録の市ホームページの公開について、お諮りいたします。</p> <p>会議録の発言内容等について、修正等があればご発言をお願いいたします。</p> <p>無いようですので、それでは、会議録をホームページにて公開することに異議ありませんか。</p> |

|  |  |
|--|--|
|  | <p><b>【異議なしの声】</b></p> <p>第2回中学校部会の会議録の公開については、承認されました。そのほか、部会運営などについてご要望等がありましたらご発言をお願いいたします。</p> <p>無いようですので次回の日程について事務局から説明願います。</p> <p><b>【次回日程案説明】</b></p> <p>教育長 これまで3回に亘りまして、いろいろな観点からの資料を出させていただきました。膨大な資料のため、長時間の説明となりましたが、たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。今ほど今後の予定について説明がありましたように、いよいよ具体的なあり方について、議論が本格化していく段階に入っていきます。皆様のご意見を具体的なものに積み重ねていくこととなります。今後ともよろしくをお願いいたします。</p> <p><b>【閉会】</b></p> |
|--|--|